

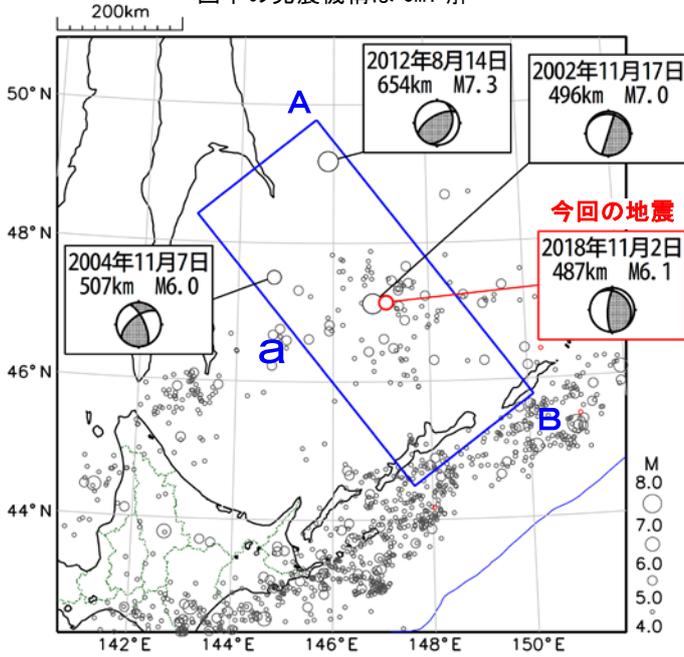
11月2日 オホーツク海南部の地震

震央分布図

(2001年10月1日~2018年11月30日、
深さ50~700km、 $M \geq 4.0$)

2018年11月以降の地震を赤く表示

図中の発震機構はCMT解

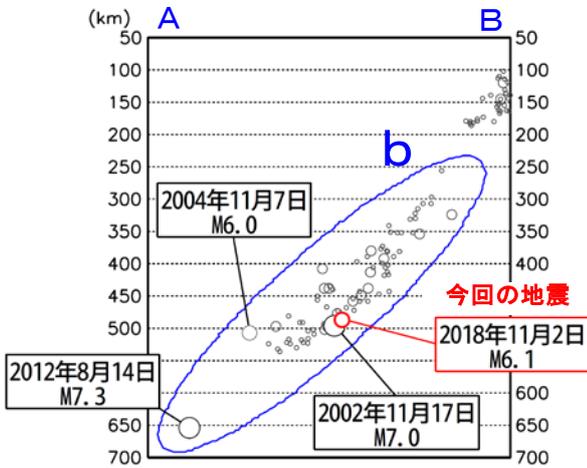


2018年11月2日20時01分にオホーツク海南部の深さ487kmでM6.1の地震(最大震度2)が発生した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。この地震の発震機構(CMT解)はプレートの沈み込む方向に圧力軸を持つ型である。

2001年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域b)では、2002年11月17日にM7.0の地震(最大震度3)、2012年8月14日にM7.3の地震(最大震度3)が発生している。

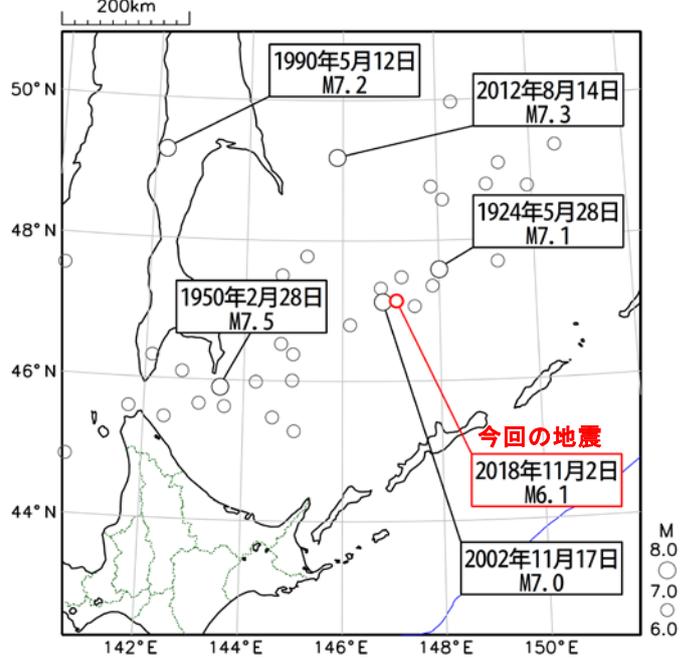
1923年以降の活動をみると、オホーツク海南部の深さ300km以深では、M6程度の地震が度々発生している。

領域a内の断面図(A-B投影)

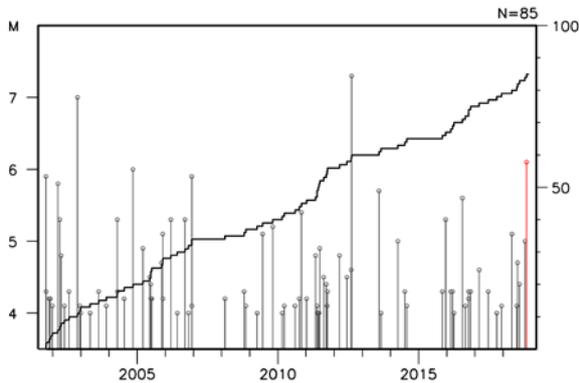


震央分布図

(1923年1月1日~2018年11月30日、
深さ300~700km、 $M \geq 6.0$)



領域b内のM-T図及び回数積算図



上図内のM-T図

